食と農を未来へつなぐ

県本部通信

Monthly Zen-noh Gunma

8
2022 August
No.243

This month's photo

少林山達磨寺（高崎市鼻高町）

Contents

事業のうごき
JAピックアップ！
インフォメーション
アートクッキング
がんばってます！
花木流通センター便り

©群馬県ぐんまちゃん

農とあゆむプロジェクト
私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。
私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。
JA全農ぐんま
https://www.zennoh.or.jp/gm/

事業のうごき

畜産農産部

◐酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場の和牛及び乳用牛の集荷･販売推進

◐米麦特産課

○令和３年産民間流通麦引取推進
○令和４年産民間流通麦集荷推進
○令和４年産ビール大麦販売事務
○「麦とろ麺」特別推進（推進目標　8,000ケース）
令和４年７月１日～９月末日
○こんにゃく推進セット夏期特別推進
令和４年７月１日～８月31日
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）

園芸部

◐園芸販売課

○共計ホウレンソウ販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味ニラ販売　（周年）
○共計ニガウリ販売　（９月末日迄）
○共計オクラ販売　（９月末日迄）
○県統一規格共計露地ナス販売　（11月末日迄）
○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

◐販売促進課

○夏秋野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進

◐園芸資材課

○ネポン暖房機第２期推進（第２期・７～９月）
○青果物予冷庫推進（パナソニック）
○秋用出荷資材予約推進
○秋まき用種子推進
（ホウレンソウ・ネギ・キュウリ他）

生産資材部

◐花木流通センター

○お盆セール　８月11日(木)～15日(月)
○秋の園芸準備セール　８月19日(金)～22日(月)

◐肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○麦肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

◐担い手推進課

○大規模・系統未低利用生産者への推進支援
○ＪＡの出向く体制強化支援

◐施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

◐生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○全農ミートフーズお中元ギフト・関連商品推進
（６月～８月）
○ＪＡタウン取扱品目拡大

◐石油課

○ＪＡ－ＳＳ夏のキャンペーン
○セルフSS LINE導入キャンペーン

◐ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～２月）
○ガス器具推進　（４月～12月）

明和低温農業倉庫竣工式

ＪＡ邑楽館林は６月７日(火)、明和カントリーエレベーター敷地内に完成した低温農業倉庫の竣工式を執り行い、ＪＡ役職員・施行関係者・県本部職員など約30人が出席しました。鉄骨造りで延床面積約1,300平方メートル、収容能力は25,000俵です。阿部裕幸組合長は「安全・安心な品質管理により持続可能な米麦生産の支援に努めたい」とあいさつされました。

ＪＡタウン「北関東３県キャンペーン」抽選会

生活課は、ＪＡ全農の産地直送通販サイト「ＪＡタウン」で５月10日から24日まで「北関東３県魅力度向上キャンペーン第２弾」として「野菜フェア」を開催しました。対象商品を購入していただいた方の中から各県抽選で１名、計３名様に「北関東３県の商品詰合せセット」を送付するのにあたり、６月９日(木)抽選会を実施しました。今後もキャンペーン等実施し、旬の農産物や特産品をインターネットを通じてお客様に直接お届けし、国消国産を推進していきます。

トレサビシステム基本操作研修会

園芸販売課は６月９日(木)10日(金)、トレサビ(生産履歴記帳支援)システム基本操作研修会をＪＡビルで開催し、11ＪＡ32人が参加しました。園芸販売課 相馬課長は「生産履歴記帳は安全・安心な青果物・米麦を出荷していることを示す重要な根拠となるので、研修を通じて正確なシステムの運用をお願いしたい」とあいさつしました。参加者は講師・園芸販売課 松田担当の説明を聞きながらシステムの基本的流れやOCR処理の基本操作を実践しました。

危険物(乙４)直前特訓コースの開催

石油課は６月16日(木)、ＪＡビルで危険物(乙４)直前特訓コースを開催し、各給油所10人、石油課新採用職員１人が受講しました。５月13日に開催した事前準備講習会に引き続き石油課　今村担当が講師を務め「参考書を見てもいいので演習問題を多く解くことが大切」と問題の解説を行い、模擬試験を実施して実力向上を図りました。

JA邑楽館林フェア &いいきゅうりの日

群馬県を中心に店舗を展開する「フレッセイ」は毎月、JA邑楽館林フェアを実施しており、昨年９月から始まり６月で７回目となります。「邑楽館林のキュウリはまっすぐできれい」など好評で、店舗スタッフからも「今後も生産者やJAと一緒に地元の野菜を販売していきたい」と話がありました。また６月19日には、東京都・千葉県・埼玉県で展開している「東武ストア」の「西池袋店」にて「いいきゅうりの日フェア」と題して、群馬県産きゅうりを中心とした今年度３回目の青果物応援フェアを実施しました。今後も群馬県産野菜のPRを積極的に行います。

通常総会の開催

６月21日(火)、JAビルにて群馬県蒟蒻生産協会、ぐんま県産米販売促進対策協議会等の通常総会が開催され、役職員および関係者が出席しました。生産協会・協議会は生産者とJAグループが一丸となって事業振興を目的とした活動を行っており、上程された議案は全て可決承認されました。

会長記者会見

６月23日(木)、JAグループ群馬の取り組みに関する会長記者会見が行われ、各連合会の役職員が出席しました。会見で唐澤会長は、「食糧安全保障をめぐる情勢」を中心に説明を行い、「県内農業にかかる諸事案への対応」として①豚熱への対応②降雹被害に対する支援③資材価格の高騰対策について詳しい説明を行いました。

売場づくりで群馬県産野菜をPR

全国の百貨店・駅ビル中心に展開する八百屋「九州屋」の首都圏６店舗にて「群馬県産野菜フェア」を実施しました。昨年度より毎月定期的に実施しており、今年度は３回目の取組となりました。ポスター・POPなどの販促資材を活用した売場づくりやマネキンによる推奨販売でPR活動を行い、新鮮で手軽な価格の野菜を中心に好調な売れ行きでした。

カット野菜「千切りキャベツ」7月26日より販売

販売促進課はJA嬬恋村と(株)ファミリーマートとの共同取組により、ファミリーマートプライベートブランド「ファミマルKITCHEN」から「嬬恋高原キャベツ使用　千切りキャベツ」を７月26日より販売しています。嬬恋高

インフォメーション | Information |

原キャベツは夏秋キャベツとして全国一の出荷量を誇る、やわらかくて甘みの強いキャベツです。全国（北海道・九州・沖縄県除く）のファミリーマート約14,500店で販売しています。ぜひこの機会に手に取ってみてください。

【お問合せ先】
JA全農ぐんま 米麦特産課
TEL:027-220-2251 FAX:027-265-1415

嬬恋村と言えば「高原キャベツ」。ＪＡ嬬恋村は夏秋キャベツ生産量日本一の産地です。

標高700～1,400メートルの高原で栽培される「高原キャベツ」は、昼夜の温度差と高原特有の朝露により甘味のある、おいしいキャベツです。

おいしい日本と暮らそう
JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201

がんばってます!

JA碓氷安中　経済課　JAグリーン店舗係

清水　裕斗さん

＼ Profile ／

しみず・ゆうと（23歳）

趣味・特技……昨年までは料理を作るのが好きでした。今は農作業が趣味です。学生の頃は柔道をやっていました。

▼職場の皆さんから見て…

とても明るく元気。農家のみなさんからの信頼も厚い。

▲農薬を確認する清水さん

▲店頭で販売しているナス苗

「入組4年目 農業に興味を持ってもらえるよう尽力したい」

―入組して何年目ですか？

JAに就職して今年で4年目、JAグリーン店舗に在籍しています。

―働いてみていかがですか？

今まで農業に縁がなかったのですが、JAに就職しグリーン店舗配属になったことを機に家の近くに畑を5a借りました。そこで野菜を育て、店舗で販売している肥料や農薬を実際に使用して、店舗に来る農家さんと話をする時の参考にしています。今年畑を10aに増やし、ナス・トマト・サツマイモ・アスパラなどを栽培しています。野菜の栽培はとても楽しいです。

―お仕事内容を教えて下さい。

肥料・農薬の発注・陳列をしながら接客・販売を行っています。

―心掛けていることはありますか？

農家・組合員の皆さんのために、従業員とお客様という立場を守って、わかりやすい接客を心掛けています。

―やりがいを感じるときは？

自分がすすめた農薬・肥料を喜んでくれた時です。固定客の方が会いに来たよと言ってくれた時などは、店舗係でよかったなと思います。

―休日はどのように過ごされていますか？

畑仕事です。気象条件に左右されますが、仕事にもつながるので楽しく作業しています。作った野菜で料理も作ります。自分で作った野菜を自分で料理して食べるのは格別です。

―今後の意気込みをお聞かせください。

自分が畑で得た知識をもとに、農業をやりたい方にアドバイスをして、少しでも農業に興味を持ってもらえるよう、農業振興に力を入れたいです。そして、聞きやすい・わかりやすい接客を心掛け、第一次産業の農業を支えたいと思います。

―清水さん、これからも農家・組合員の方のために頑張ってください！ありがとうございました。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JAたのふじ

▲ ネギを定植する新採用職員

新採用職員 青年部員から農業学ぶ

JAたのふじは５月17、18の２日間、JA新採用職員３人を対象に農業研修を行いました。地域の農業について理解を深めてもらうことを目的に、JAたのふじ青年部の協力を得て2015年から実施しています。研修の場はJAたのふじ青年部員が提供し、職員は野菜苗の定植準備や花の手入れなどを体験しました。

２日間で４人の部員が営む圃場（ほじょう）を訪れ、部員から指導を受けながら、ネギ苗の定植や花の手入れ、トマトの収穫作業などを行い、栽培や管理について学びました。参加した職員は「慣れない作業で疲れたけれど、楽しかった」「貴重な体験を通して農家の苦労が感じ取れた」とJA職員としての意識を高めた様子でした。

青年部の橋本潤一部長は「新採用職員の皆さんに研修を受けてもらうことで、部員と職員の交流が深まる。JA支店に行ったときに顔を覚えてもらっているとうれしい」と話しました。

JAあがつま女性部 恒例行事のいちご狩りを開催

女性部では毎年５月下旬から６月上旬頃にかけて、管内のいちご生産者からシーズンを終える直前の圃場を提供していただき、いちご狩りを開催しています。

今年は５月24日から６月14日までの期間で６回に分けて実施。昨年に続いて検温や手消毒等、感染症対策を講じながらの開催となりました。

最も多い人数が参加した開催初日は天候にも恵まれ、参加者たちは初夏の爽やかな青空の下、和気あいあいといちご狩りを楽しみました。

他の日程においても会場は大いに盛り上がり、今年も部員同士の親睦を大いに深め合うことができたイベントとなりました。

JAあがつま

▲ いちご狩りを楽しむ部員たち

JA みどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅢ〈８月号〉／JA群馬中央会	８月１日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※８月７日(日)	AM 8:00～ 8:30
農業の可能性を追いかけて／JA碓氷安中	８月８日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※８月14日(日)	AM 8:00～ 8:30
青年部（案）／JAたのふじ	８月15日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※８月21日(日)	AM 8:00～ 8:30
ぶどう、加工トマト（案）／JA北群渋川	８月22日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※８月28日(日)	AM 8:00～ 8:30
大八木ごぼう、なし（案）／JAたかさき	８月29日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※９月４日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

オクラのつくね団子

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材　料

4人前　　（1人分203kcal）

- オクラ……1ネット
- 小麦粉……適量
- 豚ひき肉……150g
- ★
  - タマネギすりおろし……小1/4個
  - ショウガすりおろし……1かけ分
  - しょうゆ……小さじ1
  - 酒……小さじ1
  - サラダ油……小さじ1
  - 片栗粉……大さじ1
- サラダ油……大さじ2
- ■
  - めんつゆ……大さじ1
  - しょうゆ……大さじ1/2
  - 酒……大さじ1
  - みりん……大さじ1と1/2
  - はちみつ……小さじ1/2
  - 水……大さじ2
- 竹串……8本

作り方

1 オクラはヘタを切り落とし2つに切る。小麦粉を軽くまぶす。
2 ボールに豚ひき肉を入れ、★を加えよく混ぜる。16等分に分ける。
3 1のオクラに2のひき肉をまわりに巻きつけ、形をととのえる。
4 フライパンにサラダ油を熱し、3のオクラ肉巻きを入れ、転がしながら焼く。
5 4の肉に焼き色がついたら■を加え、火加減を調整しながらタレをからませ、肉に火を通す。
6 竹串につくね団子をさし、器に盛る。

花木流通センター便り

開催日	内　容
8月11日㈭～15日㈪	お盆セール
8月19日㈮～22日㈪	秋の園芸準備セール

開催日	栽培講習会
8月27日㈯・28日㈰・31日㈬ 各日／10：00～12：00	秋冬野菜定植講習会 （ブロッコリー・キャベツ・ハクサイの定植と大根の播種）

●定 休 日▶毎週火曜日
※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU
花木流通センター

新鮮ぐんま みのり館

	営業時間	定休日
花木流通センター	4～5月：9:00～17:00 6～3月：9:00～16:00	4月～6月：無休営業 7月～3月：毎週火曜日定休
みのり館	4～9月：9:00～17:00 10～3月：9:00～16:00	年末年始を除いて無休営業

店舗ご案内図

花木流通センター南側道路が、工事中につき通行できません。北側入口よりお入り下さい。

住所・お問合せ　前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

＼始まっています／みんながトクする

JAでんき

JAグループだから 簡単！安心！安い！

JAでんきとは
組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お手続きも安心 担当者が直接ご訪問

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介いたします。

切替は簡単！

step 1 所定の申込書と検針票の準備 ※現在のご契約内容が分かるもの
step 2 JAでんき代理事業者または JAでんき担当者へ提出 ※お客様には電力会社への解約連絡などを行っている場合、メールが受信できない場合がございます。「@zec.jp」を受信設定してください。
step 3 指定メールアドレスへ 切替日程等 ご案内送付

詳しくはこちらから！
https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番　JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JAメール等でも結構です。

□発行／令和4年8月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.zennoh.or.jp/gm/　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229
R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。